

プログラム名： 地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

代表者：田中 博史

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価		
1	プログラムの 目的・概要	1	当該プログラムは対象とする職業の種類および身につけることのできる能力を具体的かつ明確に定め、公表しているか	-1	課程の目的・概要は具体的に定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	A :点検項目がすべて「はい」である	
				-2	対象とする職業の種類は明確か	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書		
				-3	身につけることのできる能力は具体的かつ明確に定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書		
				-4	上記項目について公表されているか	はい	HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		
2	教育課程	1	対象とする職業に応じ、前項の能力を身に付けるのに必要な実務に関する知識、技術および技能を習得させる教育課程となっているか	-1	科目内容及び時間数は対象とする職業に応じ、前項の能力を身に付けるのに必要な実務に関する知識、技術および技能を習得させる教育課程として適切か	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1,様式2,一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している	
		2	対象とする職業に関する企業、団体等と連携して行う授業、双方向または多方向に行われる討論を伴う授業その他の実践的な方法による授業が総授業時間数の5割以上を占めているか	-1	次の方法による授業(「実践的な方法による授業」)の時間数および該当する方法が総授業時間数に占める割合が5割以上か ①企業等と連携して行う授業 ②双方向または多方向に行われる討論を伴う授業 ③実務家教員や実務家による授業 ④実地での体験活動を伴う授業	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1様式2		「実践的な方法による授業」が総授業時間数に占める割合をご記入ください: 64%
		3	「実践的な方法による授業」について、実施している割合や内容がわかるようシラバスに具体的に明記し、公表しているか	-1	「実践的な方法による授業」について、実施している割合や内容がわかるようシラバスに具体的に明記し、公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式2 HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		

プログラム名： 地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

代表者：田中 博史

評価基準	点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価	
3	1	修了要件は受講生に公表されているか	-1 修了要件・修了を認定する時期/修了時に付与される学位・資格等を明示して公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票) HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している	
			-2 修了要件は明示して公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書、 一般教育訓練実施状況調査票(個票) HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		
	2	審査、試験その他の適切な方法により「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価を行っているか	-1 審査、試験その他の適切な方法により「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価を行っているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)		「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価する方法を記述して下さい: 必修科目全60時間の履修及び修了試験の合格
	3	修了者の状況による効果検証の方法および公表方法は定められているか	-1 効果検証の方法は定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 明示書(修了者の状況データ)		
			-2 効果検証方法は公表されているか	はい	明示書による公表 HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		
	4	3の効果検証により、プログラムの目的に照らして適切な教育成果を挙げられているか	-1 効果検証の結果、適切な教育成果をあげられているか	はい	受講後アンケート 明示書(修了者の状況データ)		はいの場合、適切な教育成果をあげられていると判断した理由を記述して下さい: 受講後アンケートの結果より、8割以上の方が目的が達成できたと回答しており、満足度の高かった科目も多数であった。自由記述においてもご自身のスキルアップ繋がったことや今回の受講によって活用できることが増えたなどの肯定的なコメントがほとんどであった。

プログラム名： 地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

代表者：田中 博史

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価	
4	内部質保証	1	教育課程の編成および自己点検・評価を行うにあたり企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	-1	教育課程の編成において企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している
			自己点検・評価ににおいて企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	-2	自己点検・評価ににおいて企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	
		2	修了者の状況による効果検証結果を教育課程の見直しに活用しているか	-1	修了者の状況による効果検証結果を教育課程の見直しに活用しているか	はい	受講後アンケート 明示書(修了者の状況データ)	
		3	自己点検・評価結果をプログラム運営の見直しに活用しているか	-1	自己点検・評価結果をプログラム運営の見直しに活用しているか	はい	自己点検・評価結果から、広報、講座内容について見直しを行った。特に埼玉県スポーツ協会との連携による講座内容については大変好評であった。	
5	受講生支援	1	授業を行う時間・時期・場所等について社会人が受講しやすい工夫をおこなっているか	-1	授業を行う時間・時期・場所等について社会人が受講しやすい工夫をおこなっているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している
		2	受講生に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法は明示されているか	-1	受講生に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法は定められているか。また、受講生への周知はなされているか。	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	
		3	受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制は明示されているか (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	-1	受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制は定められているか。また受講生への周知はなされているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	

プログラム名： 地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

代表者：田中 博史

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価	
6	受講生の受け入れ	1	受講生を受け入れるための要件は、当該プログラムが目標としている内容を効果的に実施するための見地から合理的に設けられたものか	-1	受講生を受け入れるための要件は、当該プログラムが目標としている内容を効果的に実施するための見地から合理的に設けられたものか	はい	<p>①受講生となるための要件を記述してください 必須ではないが、中学校で部活動指導経験があることが望ましい。</p> <p>・学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる方 ・現職が中学校教員である方(公立・私立は問わない)、あるいは各地域において中学生を対象としたスポーツクラブ活動に従事している方、もしくは今後従事する予定がある方</p> <p>②上記要件が設定された理由を記述してください 本プログラムは、中学校の部活動および中学生の地域スポーツクラブ活動における指導者及びクラブの運営に関する質的向上を目指し、指導者・生徒が安心・安全にスポーツ活動に取り組むことが出来るようにするための地域スポーツクラブ活動指導者認定制度であり、中学生年代のスポーツ活動指導に携わる者を対象としているため</p>	A :点検項目がすべて「はい」である
7	教員組織・運営	1	当該プログラムについて適切に指導することができる指導者を有しているか	-1	科目を担当する指導者に不足はないか	はい	職業実践力育成プログラム様式2 一般教育訓練実施状況調査票(個票)	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している
		2	当該プログラムに係る販売活動・教育活動に関する苦情、不適正な販売活動等に関する情報を受け取るための窓口が設けられているか	-1	当該プログラムに係る販売活動・教育活動に関する苦情、不適正な販売活動等に関する情報を受け取るための窓口が設けられているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票) 明示書	
		3	2の窓口に寄せられた苦情等を受けた場合に事実関係等の調査改善を行うプロセスは定められているか	-1	2の窓口に寄せられた苦情等を受けた場合に事実関係等の調査改善を行うプロセスは定められているか	はい	-	
8	施設設備	1	当該プログラムを実施するにあたり、十分な施設設備を備えているか	-1	当該プログラムを実施するにあたり、十分な施設設備を備えているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している

プログラム名： 地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

代表者：田中 博史

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価
9	広報活動	1	当該プログラムの関連企業・機関に対して周知・募集の活動を実施しているか	-1 当該プログラムを関連企業・機関に周知・募集活動を行ったか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式4	S :点検項目がすべて「はい」であり、かつ補足説明として特に優れた成果を記述している
			-2 企業・機関等へ周知したことによる効果はあったか	はい	-	アンケート結果より、関連企業や団体に配付したパンフレットにより本講座を知った方が一定数いることから企業・機関等へ周知したことによる効果はあったと考えられる。また、参加者が居住地が関東近県だけではないことから周知した効果はあったと考えられる。	
		2	当該プログラムについての情報をまとめ、広く公開しているか	-1 当該プログラムについての情報をまとめ、広く公開しているか	はい	HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/	

協議会での連携企業からの意見等	連携企業名：	セントラルスポーツ株式会社、(公財)埼玉県スポーツ協会
<p>・本プログラムの目的である「地域スポーツクラブ活動における指導者の質的向上」について、特に「安全」、「精神的・身体的特徴からの指導上の留意点」や「ハラスメント防止」等の専門的な知識を備えることの重要性が高まると考えられます。受講者アンケートにもあるように、常にアップデートされた最新の情報を提供することで、より必要性の高いプログラムとなるよう充実を図り、本格的な移行に備えて今後ますますの需要拡大へ繋がると考えられます。</p> <p>・自己点検・評価にある「実践的な方法による授業」が総授業時間数に占める割合が64%と5割を超えており、数字できちんと表れていること、また修了後アンケートでも達成度が8割以上と非常に満足度が高く、肯定的な意見もあり、有効なプログラムであることがわかる。引き続き連携をして取り組んでいきたい。スポーツ指導者の地域移行については社会の動向が大きく変わってくるところであり、70年間学校教育でやってきたことを地域でやっていくことはすぐにはできないことであるが、大学と地域の方々と連携することは非常に意義のあることである。また、プログラム内容については、実際の指導の場面ではハラスメント、トラブル対応が肝となり、一番難しいところと考えている。高いレベルの講座を受講しそれをどう還元していくかも大事であるが、ハラスメントやトラブルの具体的な対応についても今後共有し、学んでいく必要があり、一歩踏み込んだ現場の考え方や先生方の知見を、受講者の方々に講義していただけるとありがたい。</p>		

自己点検・評価委員会による評価	A :各点検項目について基準を満たしている
<p>専門分野の17名の教員による講義科目の設定は、スポーツ指導者をめざす受講者にとって必要な学びの要素を多面的にカバーしているものと評価できる。これら講義科目の受講形態を完全オンデマンド化することにより、関東地域を超える遠方からの受講者があったことは今後の本プログラムの発展に期待できる点といえる。また、オンデマンド形式のサポート体制として、オンラインやe-mail等により、manaba等の受講に必要なツールの使い方の補助や質問、相談を受け付ける対応を行っている点も非常に評価できる。</p> <p>今後、連携企業である埼玉県スポーツ協会ならびにセントラルスポーツとの連携により、部活動から地域スポーツへの移行による課題、指導者のニーズなどの情報を共有することで、本プログラムの内容が地域スポーツ指導者の人材育成に貢献できるよう授業が展開されることを期待する。</p>	